

各 位

2025年12月12日

株式会社リットーミュージック

キヨシローの楽器本が大きくなって再登場！

メイン・ギターのエスクワイア、J-200をはじめ150点以上を掲載
『忌野清志郎 ロックギターショー 愛蔵楽器写真集〈新装版〉』本日発売



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『忌野清志郎 ロックギターショー 愛蔵楽器写真集〈新装版〉』を、2025年12月12日に発売しました。

2017年刊行の『忌野清志郎 ロックギターショー 愛蔵楽器写真集』（B5判＝天地257×左右182mm）を菊倍判（天地303×左右227mm）に拡大。楽器の写真を可能な限り大きく見せ、当初文字が小さくて読みにくかった解説文も拡大する。清志郎のファン世代の目に優しい決定版の楽器写真集。

2009年の没後、今なお数多くのアーティストに影響を与え続け、日常にその歌声が響き渡る忌野清志郎。あらゆる世代に愛される清志郎サウンドを生み出してきたのが、ギター、ベース、ドラム、トランペットといった愛用の楽器たちである。ステージで使用したテレキャスター、レス・ポールを始め、トランペット、フルート、法螺貝、あまり知られていないドラムやピアノに至るまで、総数150点以上に及ぶコレクションを完全公開するスペシャル写真集。キズやシール

痕などの細部まで大きな写真で紹介。スペックだけでなく、入手のいきさつ、レコーディングやライブでの思い出なども詳しく掲載する。楽器を大事にしていた生粋の音楽家としての側面にもスポットを当て、その魅力溢れるキャラクターを立体的に解説。一緒に音楽を作ってきた盟友・仲井戸"CHABO"麗市、三宅伸治、さらにギターを管理していた山本キヨシのコメントなども掲載。貴重なスペシャル・グラフ、過去のインタビューの再掲載も見どころ。

今回、新装版として生まれ変わることで、楽器の細部から見えてくる新たな忌野清志郎のヒストリーをたっぷりと堪能してほしい。



Acoustic Archtops

Gibson Super-400 1949 A3261



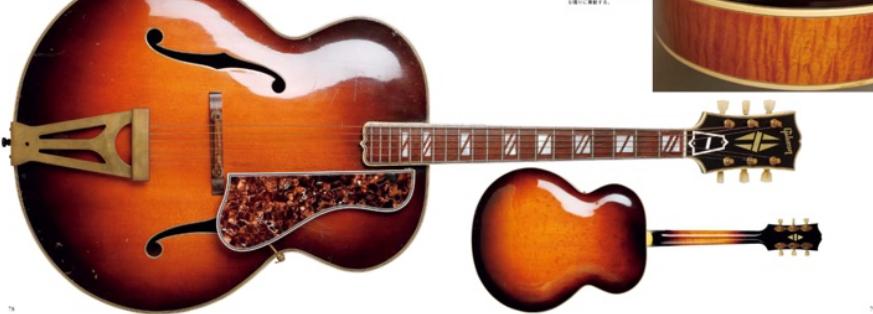
インチのコンペ、スケールを擴大したネット系フレーム、メイプル色が美しい。エボニー樹脂にはレディングも付いている。



う重みも万種



111



Gibson J. 200 1950 A5203



Acoustic Guitars

Gibson Hummingbird 1970 95008



●掲載楽器

●ギター：フェンダー・エスクワイア（1963年）、ギブソン・レス・ポール・スタンダード 58（1970年代初期）、ギブソン・トリニ・ロペス（1964年）、ギブソン ES-340（1969年）、ギルド・ブルースバード M-75（1960年代後期）、ギブソン・ハミングバード（1970年）、ギブソン J-200（1950年）、マーティン D-41（1972年）、マーティン D-28（1950年）、ナショナル・スタイル 0（1930年代初期）、ギブソン・スーパー400（1949年）、ギブソン L-7C（1963年） ●ベース：ギブソン EB-1（1968年） ●マンドリン：ギブソン・スタイル F マンドリン（1920年代） ●ウクレレ：カマカ・テナー・ウクレレ HF-38（2003年） ●その他：マーチン・アルト・サックス（1930年代）、ベヒシュタイン・アップライト・ピアノ、法螺貝、自転車、他、総数150点以上。

■書誌情報

書名：忌野清志郎 ロッ研ギターショー 愛蔵楽器写真集〈新装版〉

定価：3,300円（本体3,000円+税10%）

発売：2025年12月12日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3125351006/>

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やTシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持つ株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp